

つくばみらいスマートICの整備により期待される効果

① 高速道路へのアクセス性向上

つくばみらいスマートICの整備により、TXみらい平駅周辺開発地区から混雑する国道294号を経由せずに高速道路へアクセス可能となり、谷和原ICまでの所要時間が約8分短縮されます。また、国道294号混雑区間の交通転換により、谷和原IC周辺道路の混雑緩和が期待されます。



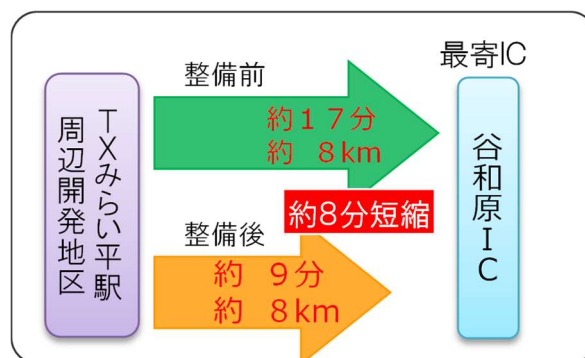
■主要アクセス道路の混雑状況



写真 国道294号つくばみらい市小絹付近

出典：国道294号常総BP整備促進期成同盟会資料

■みらい平地区からの走行時間短縮



② 地域産業の育成と活性化

つくばみらいスマートICの整備により、福岡地区工業専用地域や福岡工業団地、スマートIC周辺開発構想エリアへのアクセス性が向上し、所要時間短縮等の物流効率化、それに伴う企業立地の促進など、市の魅力を生かした地域産業の育成が期待されます。

■つくばみらい市内における拠点の配置と連携



③ 救急医療アクセスの支援

つくばみらい市には二次・三次救急医療施設がなく、特に高度救急医療体制が脆弱であることが課題ですが、つくばみらいスマートICの整備により、三次救急医療施設への搬送時間短縮区域の拡大や安心して暮らせる地域生活環境の向上など、地域救急医療体制の強化が期待されます。

【つくばみらい消防署から三次救急医療施設までの利用経路】



【筑波メディカルセンター病院まで
整備前後の所要時間】

